

公益財団法人佐世保地域文化事業財団
貸館管理システム構築・運用保守業務委託
公募型プロポーザル実施要領

公益財団法人佐世保地域文化事業財団

令和6年7月

公益財団法人佐世保地域文化事業財団
貸館管理システム構築・運用保守業務委託 公募型プロポーザル実施要領

I. 業務の概要

1. 業務名

公益財団法人佐世保地域文化事業財団 貸館管理システム構築・運用保守業務委託

2. 趣旨・目的

本業務は、貸館運営において、貸館管理システムを構築し、導入することで、貸館利用者の利便性向上、並びに利用者の更なる利用促進を図ると同時に、財団職員の管理業務の効率化、及び情報共有の徹底化を図ることを目的とする。

なお、本業務はアルカス SASEBO・佐世保市博物館島瀬美術センター・佐世保市民文化ホールの 3 館におけるシステム構築を想定。

3. 業務内容

【別紙 2】「公益財団法人佐世保地域文化事業財団 貸館管理システム構築・運用保守業務委託仕様書」のとおり

4. 業務委託期間

【別紙 2】「公益財団法人佐世保地域文化事業財団 貸館管理システム構築・運用保守業務委託仕様書」のとおり

5. 選定方法

公募型プロポーザル方式

II. プロポーザルに関する事項

1. 参加資格

本プロポーザルに参加しようとする者は、次に掲げる全ての要件を満たす者とする。

- ①地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定にいずれも該当していないこと
- ②会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）第 17 条の規定による更生手続き開始の申し立てがなされている者でないこと
- ③民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）第 21 条の規定による再生手続き開始の申し立てがなされている者でないこと
- ④佐世保市暴力団排除条例（平成 24 年 2 月 17 日条例第 1 号）第 2 条第 1 号に規定する暴力団及び同条第 2 号に規定する暴力団員に該当しないこと
- ⑤国税等に滞納がないこと
- ⑥宗教活動や政治活動を主たる目的とする法人及び団体ではないこと
- ⑦他施設への類似導入実績を有すること
- ⑧日本産業規格「JIS Q 15001 個人情報保護マネジメントシステム—要求事項」に基づくプライバシーマーク及び ISMS（ISO/IEC 27001）、ISMS（ISO/IEC 27017）の認証またはこれらに相当する資格を有していること

2. スケジュール

- 令和6年7月8日(月)：プロポーザル実施告知(HPにて公開)
- 7月16日(火)：質問書提出期限(17:00まで)
- 7月19日(金)：質問への回答(17:00まで、HPにて回答)
- 7月26日(金)：参加表明書提出期限(17:00まで)
- 8月5日(月)：プロポーザル資料提出期限
- 8月9日(金)：プレゼンテーション実施日(予定)
- 8月16日(金)：結果通知(一斉郵送)

3. 提出物

| No. | 提出書類 | 書式 | 記載事項 |
|-----|------------|---------------|--|
| 1 | 表紙・目次 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> ・タイトル 「公益財団法人佐世保地域文化事業財団 貸館管理システム構築・運用保守業務委託プロポーザル提案書」 ・作成年月日 ・会社名 |
| 2 | 業務実施方針 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> ・本業務を実施する上での考え方及び方針 |
| 3 | 会社概要 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の所在地(市町村名まで記載) ・実施体制及び遂行能力、経営状況等 |
| 4 | 参加資格を満たす証明 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> ・履歴事項全部事項証明書又は現在事項全部証明書 ・法人税・消費税に滞納がないことの証明書 ・プライバシーマーク及びISMS (ISO/IEC 27001)、ISMS (ISO/IEC 27017) の認証を取得していることを証明する書類 |
| 5 | 提案企画書 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> ・システムの概要、特徴、操作性等について ・システムの保守・運用体制、セキュリティ対策について ・その他、有効な機能や業務負担の軽減に効果的な機能について |
| 6 | 導入実績 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> ・官公庁、全国の劇場・音楽堂等の文化施設への導入件数 ・九州内の劇場・音楽堂等の文化施設の導入実績 |
| 7 | システム機能要件一覧 | 指定 (別紙2-3) | <ul style="list-style-type: none"> ・提案システムが標準実装の場合は「○」 ・代替案・有償カスタマイズにより本業務の費用内で対応可能な場合は「△」 (備考欄に代替案の内容もしくは有償カスタマイズの内容記載) ・対応不可の場合は「×」 ※各項目プルダウンで選択 |
| 8 | 工程表 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> ・別紙2「仕様書」に記載した実施スケジュールを踏まえ、本稼働までの工程を明確に記載 ・提案者と当財団の役割分担を明確に記載 |
| 9 | 見積書 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> ・作成における留意事項は別紙2「仕様書」内「17.経費見積」参照 |

※項目を分けているが、内容を網羅するものであれば形式は問わない。

4. 提出方法・期限

令和6年8月5日(月)までに郵送(必着)にて以下の宛先まで提出すること。

※封筒の表に「施設予約システムプロポーザル資料在中」と朱書き

【提出先】

〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町 2-3 アルカス SASEBO 管理課 田澤 宛

5. 選定方法・審査

(1) 選定方法

①提出物及びプレゼンテーションに基づき、以下の評価基準に掲げる項目により本業務プロポーザル審査委員会において審査を行う。配点は審査委員1人につき100点満点とする。

ただし、採点結果が満点の6割未満だった場合不採用とする。

②点数が最も高かった提案事業者を受託候補者として選定する。また、提案者が1社のみの場合でも審査を行い、必要な条件を満たしていれば採用する。

(2) 評価基準

| No | 評価対象 | 項目 | 内容 |
|----|----------|--|---|
| 1 | 基本事項 | ①開発に関する基本的な考え方 ②財団の考え方との整合性 | 提出物2「業務実施方針」やプレゼンテーションを踏まえて総合的に判断 |
| 2 | ソフトウェア | ①パッケージの概要 ②パッケージの完成度 操作性、視認性、信頼性 ③カスタマイズの有無 ④拡張性 ⑤金額面 | 別紙2-3「システム機能要件一覧」とプレゼンテーション、提出物9「見積書」の金額を踏まえて総合的に判断 |
| 3 | 支援体制 | システム開発・支援体制 | 提出物3「会社概要」等から総合的に判断 |
| 4 | 保守体制 | ①一般的な保守体制 ②緊急時の対応 ③ソフトウェアの保守 ④セキュリティ対策 | 別紙2「仕様書」の保守要件を満たすことを前提として、提出物やプレゼンテーションを踏まえて総合的に判断 |
| 5 | 導入実績 | システム導入実績 | 提出物6「導入実績」から判断 |
| 6 | システム機能要件 | 別紙2-3「システム機能要件一覧」の充足度 | 提出物7(別紙2-3)「システム機能要件一覧」の必須項目・推奨項目に対する回答に応じて判断 (標準実装:○、代替案・要カスタマイズ:△、対応不可:×をプルダウン形式で回答) |

(3) プレゼンテーションについて

①実施日:令和6年8月9日(金)

②実施場所:アルカス SASEBO(来館もしくはZoom) ※①②に関しては後日改めて連絡

③出席者:1提案者3人以内

④実施時間:1提案者50分(プレゼンテーション30分、質疑応答20分)

※提案の際に必要なマイク、スクリーン、プロジェクター、HDMI ケーブル、延長コード、LAN ケーブルは当財団で用意する。このほか必要な機材は提案者で準備すること。
なお、当財団で用意した機材と適合せずプレゼンテーション等に支障を生じたとしても、当財団は一切関知しない。

(4) 審査結果通知

審査参加者全員に対し、令和6年8月16日（金）に一斉郵送にて通知する。
また、当財団は、審査経過や結果へのいかなる問い合わせにも応じない。